

開催日及び場所		平成28年6月28日(火)		横浜植物防疫所会議室			
委員		吉武 雅子(大学講師) 菊池 哲史(公認会計士) 田鍋 智之(弁護士)					
審議対象期間		平成28年1月1日～平成28年3月31日					
審議対象案件		4件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件					
抽出案件		4件 うち、1者応札案件0件 (抽出率100.0%) (抽出率-%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率-%)					
抽出案件内訳	工事	一般競争		0件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
		指名競争	公募型指名競争		-		
			工事希望型競争		-		
			その他の指名競争		-		
	随意契約		-		-		
	業務	一般競争		-		-	
		指名競争	公募型競争		-		
			簡易公募型競争		-		
			その他の指名競争		-		
		随意契約	公募型プロポーザル		-		
			簡易公募型プロポーザル		-		
			標準型プロポーザル		-		
	その他の随意契約		-				
	物品・役務等	一般競争		3件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
		指名競争		-			
		随意契約(企画競争・公募)		-			
随意契約(その他)		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件					
(特記事項) 特になし							
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問		回答等			
		冷却遠心分離機外6品目購入		実績は結構あります。  (手持ち資料を基に説明。)  わかりません。			
		リアルタイム濁度測定装置LoopampEXIA一式購入		LAMP法により動物に付着しているウイルスの検出の測定を行う装置です。 例えば、鳥インフルエンザや牛、豚の遺伝子の検出を行っています。 前回(平成22年度)購入分は横浜本所で使用しています。 今回購入分は管内の支所で使用するものです。 ルールはなく、作成者がある都度適正と思われる積算方法で算出しています。			
		動物検疫支援システムにおけるオンライン連携機能構築に係る要件定義作成業務		落札業者はある程度システムを把握しているため、調査費や人件費を抑えることができたのではないかと考えられます。 予定価格が10,000千円以上の案件が対象となるので、この事案は調査の対象外です。			
顧客管理用メールシステムの動物検疫支援システムへの移行業務		保守業務も契約業者以外ではできないのか。		契約業者以外でも対応は可能です。			
		システム改修の場合、改修した業者しか次回の改修ができないようになっていないか。		改修の設計書等を成果物として納品させており、次回のシステム改修の際には入札前に前回改修時の成果物を含め資料を閲覧させているため、開発・回収業者にしか分からない部分はないものと思います。			
委員会による意見の具申又は勧告の内容  [これらに対し所長が講じた措置]		特になし					